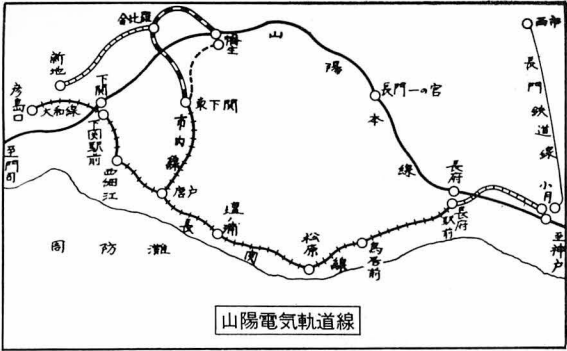




社より東下関・幡生間地方鉄道をゆずり受け現在に至る。
昭和17・10・30一時長門鉄道線を買収したが、同24・4ふたたび長門鉄道へ譲渡した。

2 運輸概況（地方鉄道・軌道）

項 目	平 度	昭 和 28	29	30
旅客輸送人員(千人)		18,997	20,697	21,169
人 ｷ ｵ (千)		77,612	80,718	81,842
旅客収入(千円)		154,053	171,005	170,998
運輸雑収(″)		1,135	1,533	1,540
収入合計(″)		155,188	172,538	172,538
営業費(″)		141,782	151,399	158,414
営業利益(″)		13,407	21,139	14,124
営業係数(%)		91	88	92

3 地方鉄道線

開業線 国鉄山陽本線幡生駅に連絡、東下関・幡生間2.2km単線、動力電気、軌間1.067m、旅客運輸を目的とする。明治44・8・4免許、大正3・4・22開業。

未成線 大坪(金比羅)・新地間(下関市)1.9km(大正15・5・1免許)および長府町・小月村間6.4km(大正8・10・3免許)工事施行未認可。

4 軌道線

開業線 (長閑線) 長府駅前・下関駅前間11.7km、(唐戸線) 唐戸・東下関間2.4km、(大和線) 下関駅前・彦島口間1.4km、総延長15.5km、全線複線、動力電気、軌間1.067m、長府駅前の一部を除き併用軌道、旅客運輸を目的とする。大正12・7・6より、昭和3・12・28の間に特許、昭和元・12・25一部創業、昭和29・4・28までに全線開通。

未成線 東下関・幡生間1.8km、昭和17・12・28特許、工

事施行未認可。
5 観光地 功山寺(鳥居前)、壇の浦(壇の浦)。(原 功)さんようでんきてつどう 山陽電気鉄道

1 事業者の概要

名称 山陽電気鉄道株式会社、本社 神戸市長田区御屋敷通、資本金33,000万円。おもな事業 地方鉄道47.8km、軌道17.9km、一般乗合旅客自動車39.0km。鉄道、軌道従事員1,477人、保有車両電動客車79、客車23、電動貨車7、貨車32両。

沿革 昭和2・1宇治川電気株式会社が兵庫電気軌道(電鉄兵庫・電鉄明石間軌道17.9km)および同年4月神戸姫路電気鉄道(電鉄明石・電鉄姫路間軌道39.2km)を合併し、同8・6電鉄部を分離、山陽電気鉄道株式会社として独立したもので、その後飾磨・網干間の鉄道延長線を加え現在に至る。

2 地方鉄道線

開業線 兵庫県下の国鉄山陽本線明石、姫路両駅に連絡、明石駅前・姫路駅前間39.2km複線、大正7・10・23免許、同12・8・19開業。電鉄飾磨・電鉄網干間8.6km単線、昭和12・5・25免許、同15・10・15より逐次開業、同16・7・6までに全線開業、動力電気、軌間1.435m、広畑・電鉄網干間旅客のみ、他は旅客・貨物輸送を目的とする。

未成線 湊川・板宿間3.8km、大正9・12・22免許、同15・7・7工事施行認可、未着工。電鉄網干・西網干間1.2km(昭和12・5・25免許)、電鉄網干・赤穂間25.4km(昭和27・1・18免許)、工事施行未認可。

3 軌道線

開業線 山陽本線兵庫駅に連絡、電鉄兵庫・電鉄明石間17.9km複線、動力電気、軌間1.435m、明治39・11・20特許、同43・3・15より逐次開業、大正6・4・12全通。

未成線 須磨町・兵庫松原通間6.3km、大正2・5・26特許、工事施行未認可。

4 運輸上の特色

電鉄兵庫・電鉄姫路間のうち電鉄兵庫・電鉄明石間は事業の沿革上軌道法によっているが、実態は鉄道と何ら変わらない。軌道線は山陽線とおおむね併行しているが、須磨・明石等の景勝の地に富み、また播州工業地帯、塩田地帯を形成する海岸線を経過しており、国鉄との輸送分野は自ら分れている。

5 沿線の観光地

須磨浦公園(須磨浦公園駅)、舞子公園(舞子公園駅)、屏風ヶ浦(藤江駅)、石の宝殿(伊保駅)、小赤壁(的形駅)、姫路城、姫山公園(姫路駅)。

6 運輸概況

